

耳よりセンターだより

2012年8・9月号 2012年8月15日発行

101

発行元：山口県聴覚障害者情報センター 〒747-1211 山口市鑄銭司南原2364-1
TEL 083-985-0611 FAX 083-985-0613
<http://www.c-able.ne.jp/~lookym33/> メール lookym33@c-able.ne.jp

第8回全国聴覚障害者情報提供施設大会報告

6月20日・21日の2日間、千葉県聴覚障害者センターで行われた第8回全国聴覚障害者情報提供施設大会に参加しました。

1日目は、施設協議会総会があり、平成23年度事業・決算の報告、平成24年度事業計画・予算が審議され承認されました。その後「聴覚障害者情報提供施設の役割とこれから」と題して21世紀型地域福祉システム研究会の田村一（たむらはじめ）氏の講演がありました。企業活動



も生活保障という視点での「新しい公共」という講義（考え方）に関心を持ちました。今年度は三重県、沖縄県、堺市が新たに加わり、全国43の情報提供施設となりました。

2日目はブロック会議が行われ、中・四国ブロックでは広島県からオブザーバーの参加があり、近く、広島県にも情報提供施設が認可（設置）となり、未設置は、鳥取県のみとなりました。参加者により災害時の取組や、要約筆記者養成などの情報交換が行われ、ブロック活動助成事業については、ブロック活動補助金は辞退（予定）し、各施設負担で、引き続き職員の経験交流の場として開催されるところとなりました。全体会で、ブロックごとに協議結果の報告が行われた後、閉会となりました。来年度の協議会総会・大会は新潟県（北海道・東北・北陸・甲信ブロック）で開催されます。

平成24年度コミュニケーション支援事業担当者研修会報告

7月18日（水）から7月20日（金）に、全国手話研修センター「コミュニティ嵯峨野」において実施された、全国聴覚障害者情報提供施設協議会主催の標記研修に参加しました。

「障害者福祉の現状とこれから - 厚生労働省行政報告 - 」、「障害者福祉の現状とこれから - 運動の視点から - 」、「要約筆記者の進捗状況等について」等のテーマで講義を受けました。また、初めての試みとして、ワールドカフェという方式のグループディスカッションが行われ、4グループに別れて、それぞれに与えられたテーマにより意見交換を行いました。



行事報告



手話通訳者養成講座「応用課程・実践課程」始まる

6月24日(日)から手話通訳者養成講座「応用課程・実践課程」が始まりました。

9月16日(日)の修了日までに、講義や講座、実習等全12回の講座が実施されます。

平成24年度手話通訳士試験対策講座開催

6月30日(土)および7月21日(土)に、情報センター職員による読み取り通訳試験対策講座を、7月7日(土)に、日本手話通訳士協会会員の梅本悦子氏(滋賀県在住)を講師として、聞き取り通訳試験対策講座を、8月5日(土)に、日本手話通訳士協会会員の曲真理子氏を講師として、筆記試験対策講座を開催しました。

聞き取り試験対策講座については、梅本悦子氏を講師とした講座を、9月23日にも実施する予定です。

第2回各市町設置通訳者研修会開催

県内の市町に設置されている通訳者を対象とした2回目の研修会を、7月10日(火)に実施しました。

山口県手話通訳問題研究会ストレッチ普及員の山根かおる氏を講師として、心身のリラクゼーションについて研鑽を深めました。

手話奉仕員養成講座「入門課程」始まる

8月4日(土)から手話奉仕員養成講座「入門課程」が始まりました。

10月6日(土)の修了日までに、全6回の講座が実施されます。

山口県盲ろう者通訳介助員養成講習会修了

今年度も山口盲ろう者友の会のご協力をいただき、初級(全6回)と中級(全2回)の講習会を開催しました。

初級では、盲ろう者概論やコミュニケーション方法について学び、盲ろう疑似体験・ロービジョン体験・通訳実習をしました。最終日には、講習で学んだコミュニケーション方法を駆使して、盲ろう者と交流や通訳実習を行いました。そして、盲ろう者と受講生が一人一人握手をして、交流会を締めくくりました。

7月8日に防府市で開催したオープン講座には、地域の方を始め、100人以上の方が参加され、みやぎ盲ろう児・者友の会会長の早坂さんのお話に熱心に耳を傾けておられました。「盲ろう当事者として」というテーマで、ご自身のこと、東日本大震災のことなどを話していただきました。

今年度の講習会で、初級は10名、中級では12名の方が修了されました。一人でも多くの方が盲ろう者との心の交流を深められ、盲ろう者福祉の担い手として活躍されることを期待しています。

平成24年度山口県要約筆記者養成ステップアップ研修会始まる

要約筆記奉仕員証所持者を対象とした要約筆記者への移行に伴う補習講習会としての要約筆記養成ステップアップ研修会が始まりました。

この研修会は、3会場(中央会場(1)(2)・西部会場・東部会場)で4回実施します。今回の研修には、142名の受講申込がありました。中央会場(1)は、7月20日(金)に、西部会場は7月21日(土)に開講しました。また、東部会場は9月15日(土)に、中央会場(2)は9月16日(日)に開講します。

なお、中央会場(1)は9月7日(金)に、西部会場は9月8日(土)に、東部会場は11月24日(土)に、中央会場(2)は11月25日(日)に修了する予定です。全講座修了の方を対象とした登録試験を平成25年1月27日(日)に行います。

共通については、県外の方を中心に講師をお招きしており、中央会場(1)及び西部会場では、暑い中、受講生の皆さんは熱心に講義を聞いておられました。



山口県障害者支援課から

山口県軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助事業のお知らせ

1. 趣旨

障害者自立支援法に基づく助成制度の対象とならない軽度・中等度難聴児に対して、言語能力の健全な発達を図り、将来的に自立した日常生活等を営むことができるよう、補聴器購入費等の助成を行う。

2. 対象者

次に掲げる要件の全てに該当する18歳未満の者

ア 山口県内に居住していること

イ 両耳の聴力レベルが30dB以上の者(医師が必要と認める場合は、30dB未満の者も対象)

ウ 身体障害者手帳の交付対象者でないこと

3. 費用負担

本人負担3分の1、公費負担3分の2(県1/3・市町1/3)

補聴器の種類ごとに負担額が異なります。



4. 助成の内容

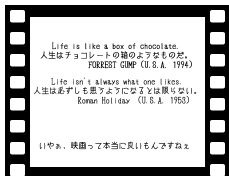
新たに補聴器を購入する費用、耐用年数(5年)経過後の再交付の費用又は修理に要する費用

5. 所得制限

補装具費支給制度の算定方法による(対象児又は世帯員のうち、市町村民税所得割額が46万円以上の者がいる場合は対象外)

6. 問い合わせ先

山口県障害者支援課(TEL083-933-2765、FAX083-933-2779)もしくはお住まいの市町障害者福祉担当課



日本語字幕付き映画上映のお知らせ

エイトレンジャー

平成24年8月19日(日)~22日(水)

場所: MOVIX周南

ROAD TO NINJA-NARUTO THE MOVIE-

平成24年8月26日(日)~29日(水)

場所: MOVIX周南

アナザー Another

平成24年9月2日(日)~5日(水) PG12

場所: MOVIX周南

おおかみこどもの雨と雪

平成24年9月2日(日)~5日(水)

場所: ワーナー・マイカル・シネマズ防府

会場: MOVIX周南(下松市中央町21-3ザ・モール周南内)

TEL0833-45-2600 FAX0833-45-2605

会場: ワーナー・マイカル・シネマズ防府(防府市中央町1-3防府サティ2F)

TEL0835-22-9066 FAX0835-22-9067

上映時間については、別途、各関係団体等にお知らせします。

8・9・10月のセンター・法人主催行事予定

8月17日(金)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
18日(土)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・西部 (川中公民館) 手話奉仕員養成講座・入門	
19日(日)	手話通訳者養成応用実践課程	
24日(金)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
25日(土)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・西部 (川中公民館)	
31日(金)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
9月 1日(土)	手話通訳者養成応用実践課程	
	手話奉仕員養成講座・入門	
	要約筆記者養成ステップアップ研修会・西部 (川中公民館)	
2日(日)	手話通訳者養成応用実践課程	
7日(金)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
8日(土)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・西部 (川中公民館)	
9日(日)	手話通訳者養成応用実践課程	
15日(土)	手話通訳者養成応用実践課程	
	手話奉仕員養成講座・入門	
	要約筆記者養成ステップアップ研修会・東部 (柳井市文化福祉会館)	
16日(日)	手話通訳者養成応用実践課程	
	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
29日(土)	手話奉仕員養成講座・入門	
	要約筆記者養成ステップアップ研修会・東部 (柳井市文化福祉会館)	
30日(日)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
10月 6日(土)	手話奉仕員養成講座・入門	
	要約筆記者養成ステップアップ研修会・東部 (柳井市文化福祉会館)	
7日(日)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	
13日(土)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・東部 (柳井市文化福祉会館)	
14日(日)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央 (名田島地域交流センター)	
21日(日)	後援会主催第12回山口県聴覚障害者情報センター祭り	
27日(土)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・東部 (柳井市文化福祉会館)	
28日(日)	要約筆記者養成ステップアップ研修会・中央	

各種データ

	5月	6月	7月	合計
利用者数	243人	389人	437人	1,069人
ビデオライブラリー	8本	11本	18本	37本
手話通訳派遣者数	20人	8人	26人	54人
要約筆記派遣者数	23人	9人	33人	65人

手話通訳及び要約筆記派遣者数は、福祉協会から派遣(斡旋含む)した数字です。

第1回高齢聴覚障害者交流サロンを開催しました



平成24年7月23日（月）に情報センターで、第1回高齢聴覚障害者交流サロンを開催しました。聴覚障害者だけでなく、センターのある地元自治会の方や行政担当者にも参加していただき、にぎやかなサロンになりました。

始めに山口市南消防署の協力を得て、避難訓練・消火訓練を行いました。訓練後は非常食を試食したり、車いすの使い方を学びました。最後に非常時の対応などについて意見交換を行いました。



オリエンテーション



消防署のみなさんは防災クイズに挑戦…



各班に別れて交流します



地震が発生しました



地震による火災が発生したため、身を守りながら避難します



全員、無事、避難できました



消火訓練開始！！火元めがけて、放水します



全員で非常食を準備します



炊き出しもあります



車いすの使い方を学びます



非常時の対応などについて、各班で話し合い、その内容を発表しました



参加された方から、「体験してみて、気づくことがたくさんありました」「貴重な体験ができ、ありがとうございました。」との感想をいただきました。また、初めて参加された方からも「参加して良かった」との感想をいただきました。このサロンで経験したことが、各自の防災意識の高揚につながることを期待しています。

今後も楽しい企画を準備しています。どなたでも自由に参加できますので、大勢のかたの参加をお待ちしています。

